

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4625 URL <http://www.atomix.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 和幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (5297) 1801  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,550	△5.9	37	△53.9	57	△37.6	9	△76.9
26年3月期第1四半期	2,710	4.5	80	68.4	92	90.8	39	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △0百万円(—%) 26年3月期第1四半期 90百万円(387.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.46	—
26年3月期第1四半期	4.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,970	8,451	60.5
26年3月期	14,244	8,531	59.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,451百万円 26年3月期 8,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	3.2	93	△28.9	105	△17.1	20	△39.2	3.20
通期	12,400	2.9	385	△16.0	415	△11.5	210	△3.5	33.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	7,242,000株	26年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	999,940株	26年3月期	999,940株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	6,242,060株	26年3月期1Q	8,442,060株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の経済政策等により緩やかな景気の回復基調が続いているものの、消費税増税後の個人消費の落ち込み、原材料価格及び電気料金等のエネルギーコストの上昇など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは「メタセラシロン」などの新製品の上市、施工業者への営業活動、新規顧客の開拓に取り組んできました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高25億50百万円（前年同期 売上高27億10百万円）、営業利益37百万円（同 80百万円）、経常利益57百万円（同 92百万円）、四半期純利益9百万円（同 39百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

道路用塗料においては、東北・北海道地区の発注量の減少により前年を下回りました。建築用塗料においては、屋根材関連は消費税増税後の消費の落ち込みにより動きが悪く前年を下回りましたが、床用塗料は、企業の設備投資への動きがみられる中、大型案件の受注により前年を上回りました。

家庭塗料においては、主に消費税増税後の個人消費の落ち込みにより前年を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期に比べて50百万円減少し、24億82百万円（前年同期比 2.0%減）となりました。

<施工事業>

前第1四半期連結累計期間においては、子会社アトムテクノス(株)で、大型工事の売上を計上した影響により、当第1四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期に比べて1億9百万円減少し、68百万円（同 61.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2億74百万円減少し、139億70百万円となりました。これは主に流動資産の減少によるもので、現金及び預金で1億22百万円、仕掛品で1億20百万円増加したものの、受取手形及び売掛金で4億98百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて1億94百万円減少し、55億18百万円となりました。これは主に、短期借入金と長期借入金で6億82百万円増加したものの、支払手形及び買掛金で2億49百万円、未払法人税等で2億12百万円、賞与引当金で2億38百万円、その他（設備関係支払手形）で2億17百万円減少したためです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて79百万円減少し、84億51百万円となりました。これは、当第1四半期連結会計期間の期首において、会計方針の変更による退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴い、利益剰余金が14百万円増加したものの、配当で93百万円減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に対応する単一の割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が22,184千円減少し、利益剰余金が14,419千円増加しています。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,324,201	2,446,883
受取手形及び売掛金	4,863,212	4,365,085
商品及び製品	1,089,527	1,114,022
仕掛品	204,797	325,685
原材料及び貯蔵品	530,964	568,704
その他	205,236	184,822
貸倒引当金	△101,156	△73,961
流動資産合計	9,116,784	8,931,240
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,737,210	2,737,210
その他(純額)	1,578,923	1,512,094
有形固定資産合計	4,316,134	4,249,305
無形固定資産	217,587	199,761
投資その他の資産	594,395	590,356
固定資産合計	5,128,116	5,039,423
資産合計	14,244,901	13,970,664
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,156,350	2,906,916
短期借入金	271,540	345,820
未払法人税等	228,717	16,289
賞与引当金	296,055	57,371
建物解体費用引当金	1,676	3,046
その他	830,104	671,185
流動負債合計	4,784,444	4,000,628
固定負債		
長期借入金	395,090	1,002,925
役員退職慰労引当金	147,596	150,549
退職給付に係る負債	279,068	262,444
資産除去債務	39,459	39,602
その他	67,877	62,728
固定負債合計	929,091	1,518,250
負債合計	5,713,536	5,518,879

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	680,400	680,400
利益剰余金	7,012,266	6,942,229
自己株式	△394,034	△394,034
株主資本合計	8,338,631	8,268,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,459	118,236
為替換算調整勘定	79,506	67,093
退職給付に係る調整累計額	△2,232	△2,138
その他の包括利益累計額合計	192,733	183,191
純資産合計	8,531,365	8,451,785
負債純資産合計	14,244,901	13,970,664

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	2,533,001	2,482,122
工事売上高	177,729	68,490
売上高合計	2,710,731	2,550,613
<b>売上原価</b>		
商品及び製品売上原価	1,742,139	1,755,078
工事売上原価	147,643	55,701
売上原価合計	1,889,782	1,810,780
<b>売上総利益</b>	820,948	739,832
販売費及び一般管理費	740,010	702,537
<b>営業利益</b>	80,937	37,295
<b>営業外収益</b>		
受取利息	30	36
受取配当金	3,401	3,103
為替差益	5,964	-
受取保険金	-	18,525
その他	3,160	5,493
営業外収益合計	12,556	27,158
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,287	1,939
為替差損	-	4,982
営業外費用合計	1,287	6,921
<b>経常利益</b>	92,206	57,532
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	5,815	0
固定資産返還損	-	6,455
建物解体費用引当金繰入額	-	1,370
特別損失合計	5,815	7,825
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	86,390	49,706
法人税、住民税及び事業税	17,629	15,053
法人税等調整額	29,120	25,478
法人税等合計	46,749	40,532
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	39,641	9,174
四半期純利益	39,641	9,174
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	39,641	9,174
<b>その他の包括利益</b>		
その他有価証券評価差額金	16,804	2,776
為替換算調整勘定	34,206	△12,412
退職給付に係る調整額	-	93
その他の包括利益合計	51,010	△9,542
<b>四半期包括利益</b>	90,651	△368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,651	△368
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。